

第二十五回帝國議會 衆議院 印紙稅法中改正法律案委員會會議錄(筆記)第二回

會議

明治四十二年二月二十四日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 長島 鷲太郎君 天川 三藏君 木村 半兵衛君
- 須藤 嘉吉君 松尾 寅三君 細野 次郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省參事官 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

印紙稅法中改正法律案(木村半兵衛君外一名提出)

○委員長(長島鷲太郎君)ハ開議ヲ宣告ス

○木村半兵衛君ハ明治四十年ニ約束手形ノ稅率ヲ現行法ニ改正シタル以來織物市場就中甲州、米澤、足利、桐生等ノ市場ニ於テハ商取引ノ圓滑ヲ阻害スルニ至リタルヲ以テ商人ハ當日ノ市場ノ取引ニ用ユル手形ノ發行ヲ翌市ニ延ヘ二回ノ取引ヲ合シテ一枚ノ約束手形ヲ發行スルノ慣習行ハル、ニ至リ現ニ事實ニ就テ取調ヲ爲スニ四十年前ニ於テ一店ニテ二百五十枚乃至三百枚ノ約束手形ヲ發行シタル者カ今日ニ於テハ五六十枚ノ發行ヲ爲スノ狀況ニ在リテ小取引ヲ阻害スルコト甚シキヲ以テ本案ヲ提出シタルト說明シ 尙稅率ヲ輕減スルモ手形ノ發行數ニ於テ大ナル増加ヲ來タスヘケレハ政府ノ收入ハ増加スルトモ減少スルノ恐ナシト說明セリ

○政府委員(菅原通敬君)ハ政府ハ大體ニ於テ本案ニ反對ス其ノ理由ハ普通ノ借金證文ハ万分ノ五ノ稅率ナルニ約束手形ノ稅率ヲ改正案ノ如クセハ稅率ノ權衡上不公平ヲ生スルノミナラス一方ニ收入ヲ減少スルノ恐アリ或一部ニ於テハ或ハ現行ノ約束手形ノ稅率ヲ改正スルノ必要ヲ認ムルカハ知ラサレトモ各地ノ一般ノ取引市場ヲ通觀スルニ稅率ノ高キニ失スルカ爲ニ手形ノ發行ヲ阻害スルノ恐レアルコトハ政府ニ於テ認メサル所ナリ今約束手形ノ發行枚數ヲ調査セシ所ニ據ルニ

約束手形ノ總發行數 貳百四十萬枚

內千圓未滿ノモノ 百二十萬枚

此稅額ハ 六萬三千圓

今千圓未滿ノモノ、內百圓以下ノ分ノ割合ヲ五割ト見ル時ハ此稅額 三萬千圓

稅率低減ノ爲ニ増加スル發行枚數ヲ一割増ト算スルモ此稅額 一萬四千圓

差引 一萬七千圓減少ス

進シテ樂觀的計算シ千圓未滿ノモノ、內百圓以下ノモノヲ三割ト假定セハ

三十八萬枚此稅額 一萬九千圓

稅率改正ノ爲ニ増加スル枚數ヲ五割増トスルモ五十七萬枚此稅額 一萬千圓

差引八千圓ノ減收トナルカ故ニ政府ハ減稅ノ改正案ニ贊成ヲ表スルコト能ハスト說明セリ

○木村半兵衛君ハ政府カ普通ノ借金證文ト商取引ニ缺クヘカラサル約束手形ヲ同一ニ見ルハ大ニ誤レリ今本改正案ニヨリテ直接ノ影響ヲ受クヘキ約束手形ハ重ニ織物市場ニ於テ流通スルモノニシテ(一)長期ノモノハ三十日短期ノモノハ十五日(二)稅率高キカ故ニ小取引ニ用ユル手形市場ヨリ自然驅逐セリ(三)百圓以下ノ約束手形ハ重ニ兩毛、八王子、秋田等織物市場ニ使用セラル、モノニシテ其ノ範圍ハ生産地ニ限ラレ居ルヲ以テ生産地ノ商取引ニ大ナル打撃ヲ與ヘ商況ノ萎靡ヲ來タセリ(四)政府カ市場ノ改善、生産ノ發達ヲ盛ニ唱道實行シシ、アルニ拘ラス市場ノ取引ノ圓滑ヲ阻害スル約束手形ノ而モ百圓未滿ノモノニ對スル減稅ニ反對スルハ理由ナシト說明セリ

○細野次郎君ハ約束手形ノ使用ハ明治十八年ノ頃ヨリ盛行ハレ當時ハ金高ノ如何ニ拘ラス二錢ナリシカ四十年ニ至リ現行法ノ如ク重稅ヲ課スルコト、ナレリ抑モ約束手形ハ商取引ノ圓滑ニ缺クヘカラサルハ勿論ナルニ政府カ借金證文ト同一ニ見ルハ根本ニ於テ誤レリ爲換手形ハ三錢ナルカ故ニ約束手形ヲ發行スル場合ニ爲換手形ヲ使用スルコト京阪地方ニ盛ニ行ハル是レ稅法ノ不完全ナル處ヨリ起ル弊害ナリ政府ハ收入ノ點ニ減少スルノ恐アリト謂フモ決シテサレナルニ改正案ノ爲ニ増加スル枚數ハ二倍ナルカ二倍ナルカ未タ知ルヘカラサルナリ

又現行ノ稅率ハ百圓未滿ノモノニ對シテハ禁止稅ニ等シ假令ハ織物市場ニ於テハ十圓ノ取引ニ對シテ總收入カ十錢ナルニ印稅五錢ヲ課セラル、而モ十五日乃至三十日間ニ於ケル負擔ナルニ於テ誰レカ之ヲ禁止稅ト謂ハサルモノアラシヤ政府ハ宜シク七千圓乃至八千圓ノ減收アルノ恐アルト云フ理由ノ下ニ本案ニ反對スルコトナク生産地ノ商取引ニ莫大ナル發達ヲ來スカ故ニ本案ニ贊成セラレムコトヲ希望スト說明セリ

○須藤嘉吉君ハ政府ハ改正案ノ稅率ニ多少ノ變更ヲ加ヘ同意スルノ意ナキヤ質問セリ

○政府委員(菅原通敬君)ハ政府ハ減稅ノ法律ニ同意シ難シト答辯セリ

○委員長(長島鷲太郎君)ハ別ニ意見ナキヲ以テ採決スル旨ヲ告ケ本案ハ全會一致ヲ以テ可決スルニ異議ナキヤ質問セリ

○委員長(長島鷲太郎君)ハ異議ナキヲ以テ可決セシ旨ヲ告ケ散會ヲ宣告ス

于時午後二時二十分

明治四十二年二月二十四日印刷

明治四十二年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局